

成人編 / 高齢者編 家庭内での中毒事故防止チェックリスト

の事項について、「はい」に該当すればチェック☑します。

☑の数が少ないほど危険です。協力して☑を増やしましょう。

中毒 110 番 市民向け啓発教材 みんなで防ごう！身近な中毒事故 手引書 より

1. 使用方法を守る

洗剤・洗浄剤や殺虫剤、防水スプレーなど化学製品を使う時は、使用方法(使用量・使用場所)、

使用上の注意などの表示を必ず読んで守っている

2種類以上の化学製品を混ぜたり、併用したりしていない

スプレー式の化学製品を使う時は、顔にかかったり吸い込んだりしないように、

噴射口と風向きを確認して使用している

くん煙殺虫剤を使う時は、使用することや使用中であることを周囲に知らせ、十分に換気した後に入室している

2. 使う前に製品を確認する

化学製品を使うその都度、使用方法と使用上の注意を再確認して守っている

暗がりや眼鏡をかけないなど、見えにくい状況で化学製品の表示を確認したり使ったりすることはない

食品に添付の小袋は、表示を必ず読んで、何であるかを確認している

スプレー式殺虫剤を使う時は、全量噴射式であるかどうかを十分に確認して使用している

芳香剤をゼリーと間違えて食べる事故が発生していることを知っている

3. 食品や薬とそれ以外の物は分けて保管する

食器用洗剤はジュースや食用油と別の場所に置いている

外観が似ている薬など(目薬と水虫の薬、飲み薬と坐薬、トローチと入れ歯洗浄剤)は、

保管容器、保管場所を分けている

4. 飲み物・食べ物と間違える状況をつくらない

漂白剤を湯呑みや急須などに直接入れて漂白することはない

ポット洗浄剤の使用中は張り紙などで周囲に知らせている

ペットボトルなどにガソリン、灯油、殺虫剤を移し替えていない

冷蔵庫に食品以外の物を保管していない

お茶、ビールなど飲料の空き缶を灰皿代わりに使用することはない

5. 認知症のある人が誤食しないように、使用と保管に注意する

菓子類は、乾燥剤などを取り除いてから渡している

薬は服用の都度、家族や介護者が1回分ずつ服用させている

塗り薬も家族や介護者がその都度塗布している

認知症のある人は、使い捨てカイロ、ポータブルトイレ用防臭剤、

紙おむつ、保冷枕、防虫剤を誤食する危険性を知っている

認知症がある人の周りに化学製品を置いていない

